

伯方造船株式会社



柔軟性と安定した造船基盤を強みに
オーダーメイド&多種多様な小型～中型船で実績多数

想定分野 基礎製造(浮体式) ▶ 浮体構造物
船舶 ▶ 洋上支援船建造・船舶修繕



新造船から修繕まで、細やかに対応できる設備体制

小型～中型鋼船のオーダーメイド建造を軸に、独自のポジションを築いてきた伯方造船。タンカー、ケミカルタンカー、コンテナ船など幅広い船種の建造経験を有し、とりわけ内航タンカー分野では長年にわたる実績と技術の蓄積を強みとしている。船主ごとの要求仕様に応じ、一隻一隻を丁寧に仕上げる建造スタイルを貫き、小ロット・多品種のニーズに対応することで安定した受注基盤を維持してきた。本社工場には造船船台

と修繕船台を備え、建造後の修繕・改良を通じて技術を磨き続けている点も特長。また、海運事業を手がけている経験から、自社保有船を建造するなど、新技術や新製品を実船で検証。その実績をもとに、信頼性の高い提案を船主へ行ってきた。建造船の主力は全長100～150m級の内航船で、内航・外航の双方に対応し、国内外の物流を支えている。

採用実績・施工例

内航タンカーを得意分野として継続建造



内航船の中でも6,000kL積級の油送船を主力とし、同規模船を年間4～5隻安定して建造。長年同一の船型を手がけてきたことで、設計・建造・運用を見据えた高い完成度を実現している。その他、ケミカル船やLPG船など特殊船にも対応。

修繕船台を備え、100m型タンカーの修繕にも対応



新造船に加え、修繕船台を有する点も伯方造船の大きな強み。内航船の100m型の修繕に対応し、運航現場を踏まえた改良・ブラッシュアップを実施。建造後まで見据えた技術力を蓄積している。修繕は自社建造船以外の船にも対応している。

主要設備機械

- 新造船設備：船台 約151.5m×26.0m、能力14,400G/T
- 修繕設備：修繕ドライドック 約115.5m×18.2m、能力4,600G/T
- 走行式ジブクレーン：200t×1基、120t×1基、40t×1基、30t×1基
- 全天候型走行式ブロック工場、NCレーザー切断装置、3D CADシステム、3Dフェアリングシステム他

会社情報

事業内容／鋼製各種船舶新造及び改造修理、これに付帯する一切の事業
所在地／〒794-2395 愛媛県今治市伯方町木浦甲535番地の内第2
設立／1958年9月 資本金／2,400万円
従業員／約300名(社内協力工含む)
代表者／代表取締役社長 木元 裕行 TEL／0897-72-1345
事務所／今治市
首都圏担当／営業部 TEL／0897-72-1345
E-mail／soumu@hakatasb.co.jp
URL／http://www.hakatasb.co.jp/